

## 国語科

### 1 国語科における本市の傾向

標準学力調査、埼玉県学習状況調査および全国学力・学習状況調査の結果から、ここ数年は川越市内の国語科は概ね良好な状況であると言える。

### 2 国語科における課題

小学校においては「修飾・被修飾の関係」や「接続語の種類と理解」「指示語（こそあど言葉）の働き」「敬語」、中学校においては「漢字（読み書き）の定着と活用」「古典の内容理解（読み）」に課題があげられる。このことを踏まえ、小学校・中学校の課題改善の手立てを示した。

### 3 指導の手立て

#### (1) 小学校編

新学習指導要領「イ言葉の特徴やきまりに関する事項」を受けて教科書(光村図書)では文の成分・敬語の主な指導は、以下の学年で扱われている。

2年生「主語・述語」、3年生「修飾・被修飾」、  
4年生「接続語」、5・6年生「敬語」

これらの理解をさらに深め定着させるためには、児童にわかりやすい言葉で表現したり、配当時間以外に復習時間を確保したり、教室に掲示したりすることで児童に意識化させることが大切である。

#### ① 「文ちゃん」を使った文の成分の指導

ア 主語を文ちゃんの頭、述語を文ちゃんの足と指導をし、文の構成を理解させる。  
(「学力分析と指導の手立てⅧ」 ワークシート参照)

イ 毎回、授業の中で学習している文章の中から、どれか1文にしぼり、「文ちゃん」に当てはめて主語・述語・修飾語を見つけさせる。

ウ 「文ちゃん」を教室に掲示する。

エ 問題に慣れる。

→入間地区国語学力調査問題（文の成分は全学年18番）を参考にするとよい。

#### ② 敬語の指導

ア 敬語は言葉を知らない児童も多いので、一覧表をつくり、教室に掲示する。

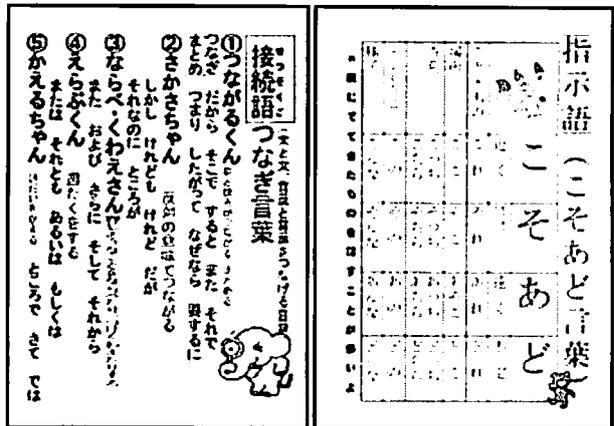
イ 生活の中で、敬語を意図的に使う機会を設ける。

③ 指示語・接続語の指導

ア 教室に掲示をし、常にふり返りができるようにする。

接続語は中学年向けに  
順接を「つながるくん」、  
逆接を「さかさちゃん」

というようにすることで接続語の意味の理解を促すとともに楽しみながら学べるようにした。



イ 復習する時間を確保する。

→朝自習やスキルアップの時間にワークシートで復習する。

ウ 授業の中で、本文中から接続語や指示語を見つけさせるなど、接続語や指示語を意識させるようにする。

(2) 中学校編

① 1年生の指導 「漢字⑥ 漢字の成り立ちと意味」

ア 自分の名前に使われている漢字の成り立ち/意味を調べ、漢字に興味・関心をもたせる。

→一人6文字分漢和辞典を使って調べる。

※名前が6文字分ない場合は、好きな漢字を選び調べる。

② 2年生の指導 「枕草子」

ア 暗唱の苦手な生徒でも無理なく取り組めるよう冒頭文を季節ごとに分けて取り組ませ、歴史的仮名遣いを正確に読めるようにさせる。

※覚えたら友達の前で発表し、下欄□のにサインをもらう。

③ 3年生の指導 「漢字⑤ 反対の意味の熟語・似た意味の熟語」

ア 反対の意味をもつ熟語、似た意味をもつ熟語を理解し、使いこなせるようにする。

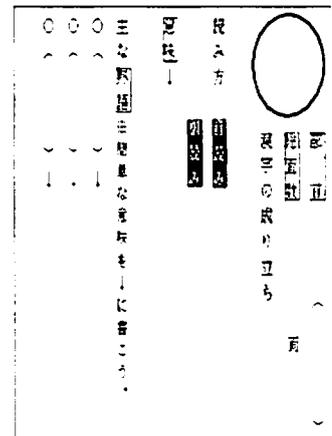
※タイムを計測し行うのもよい。どちらの問いも12～17分ぐらいで終了する。

類義語の問いを解くときは国語辞典があるとよい。

④ 全学年共通指導 「これだけは覚えよう 漢字100題」

ア 定期的に数を決めてテストをしていくことにより、定着させていく。

※出題は縦列から始めて終了したら横列で行うなど、繰り返し行うと効果的である。



# 言葉のきまり

## 述語

① 「くする」「くした」「くしている」

など動作を表す言葉

② 色や形、様子や気持ちを表す言葉

白かった 楽しかった 美しかった 短かった

文ちゃんの足

## 主語

「だれが」「何が」にあたる言葉。「くは」「くが」「くも」

文の述語の動作主

文ちゃんの頭

文ちゃん・・・足(述語)から探そう

赤ちゃん文ちゃん(頭と足)

子ども文ちゃん(頭・体・足)

主語

述語

主語

修飾語

述語

犬が 走る。

犬が 庭を 走る。

大人の文ちゃん(ぼうし・頭・うで・足)

修飾語

主語

修飾語

述語

白い

犬が

庭を  
広い  
す早く

走る

主語と述語をつなげると意味が通じます。文には主語(頭)と述語(足)があります

※文ちゃんは、さかさになることもあります。

さか立ち文ちゃん

述語

主語

走った、

犬が。

述語が最後に来ない場合もあります。このような書き方を倒置法とうちほうといいます。

## 練習問題

主語に線をひきましよう。述語は□でかこみましよう。

① 鳥が 空を 飛ぶ。

② ぼくは 学校で 友達と 遊んだ。



③ 小さい うさぎが 草を おいしそうに 食べた。

④ 美しい 冬の 富士山は。

# 敬語

年 組 名前 )

① 相手に対して敬意を表す

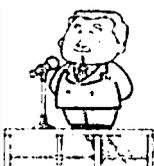
「です」「ます」「ございます」

② 相手や、話題になっていている人をうやまう(尊敬の)気持ちを表すとき  
動作の主は…うやまいたい相手

③ 自分や身内の動作をけんそんして言う  
動作の主は…自分や身内

これらの三種類の言葉を合わせて

という。



| 文末表現 | お( )く  | 特別な言葉 |       |       | 尊敬語      | けんじよう語 |
|------|--------|-------|-------|-------|----------|--------|
|      |        | 言う    | 食べる   | 行く・来る |          |        |
| ケ    | カ( )   | オ     | めしあがる | ア     |          |        |
| ク    | お( )…に |       |       | ウ     |          |        |
|      | ( )    |       |       |       |          |        |
|      | お( )…  |       |       | エ     | おる(おります) |        |
|      | キ( )   |       |       |       |          |        |
|      | ( )    |       |       |       |          |        |
|      |        | 申す    |       | イ     |          |        |

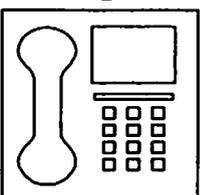
問題 次の文を、敬語に書きかえよう。

① 先生が、教室に来た。

)

① お母さんは、今、家にいません。

)



# 指示語

(「こ」そあど言葉)



|     |          |            |     |       |      |   |
|-----|----------|------------|-----|-------|------|---|
| 様子  | こと・ものに付く | 方角         | 場所  | こと・もの |      |   |
| こんな | この       | こつち<br>こちら | ここ  | これ    | 近く   | こ |
| そんな | その       | そつち<br>そちら | そこ  | それ    | ほどほど | そ |
| あんな | あの       | あつち<br>あちら | あそこ | あれ    | 遠く   | あ |
| どんな | どの       | どつち<br>どちら | どこ  | どれ    | 不定   | ど |

※前にでてきたものを指すことが多いよ

せつぞくご  
接続語

(文と文、言葉と言葉をつなげる言葉)

つなげ言葉

① つながるくん 前と後ろがつながる

だから そこで すると また それで

② まとめちゃん 前のことをまとめる

つまり したがって 要するに

③ さかさちゃん

反対の意味でつながる

しかし けれども けれど だが

それなのに ところが

④ ならべ・くわえさん

同じようなことをならべたり、つけくわえたりする  
また および ならび そして それから

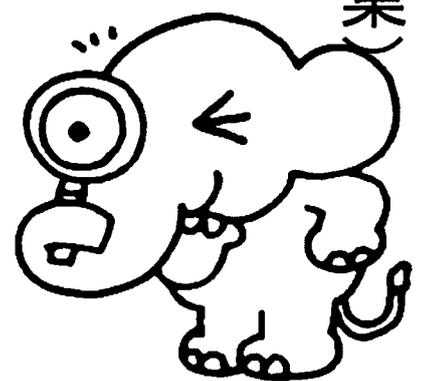
⑤ 選ぶくん

選ぶをする

または それとも あるいは もしくは

⑥ かえるちゃん

話しかかえる ところで むしでは



一年国語 漢字の成り立ちと意味 自分の名前を調べてみよう

組番氏名 ( )

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> | <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> | <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> |
| <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> | <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> | <p>読み方</p> <p>音読み</p> <p>訓読み</p> <p>意味 ↓</p> <p>主な熟語 ※簡単な意味を↓に書こう。</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> <p>○ ( ) ↓</p> |

【枕草子】清少納言 ～第一段の暗唱に挑戦～

春はあけぼの。  
やうやう白くなりゆく山ぎは、  
すこしあかりて、  
紫だちたる雲のほそくなびきたる。

O

夏は夜。  
月のころはさらなり、  
やみもなほ、  
螢の多く飛びちがひたる。  
また、  
ただ一つ二つなど、  
ほのかにうち光りて行くもをかし。  
雨など降るもをかし。

N

秋は夕暮れ。  
夕日のさして山の端いと近うなりたるに、  
鳥の寝どころへ行くとして、  
三つ四つ、  
二つ三つなど、  
飛びいそぐさへあはれなり。  
まいて雁などのつらねたるが、  
いと小さく見ゆるはいとをかし。  
日入りはてて、  
風の音、  
虫の音など、  
はたいふべきにあらず。

M

冬はつとめて。  
雪の降りたるはいふべきにもあらず、  
霜のいと白きも、  
またさらでもいと寒きに、  
火など急ぎおこして、  
炭もて渡るもいとつきづきし。  
昼になりて、  
ぬるくゆるびもていけば、  
火桶の火も白き灰がちになりてわろし。

L

春は  
やうやう  
すこし  
紫  
山ぎは、  
たなび

K

夏は  
月の  
やみ  
螢  
また  
ただ  
ほのかに  
雨など  
をかし。  
たる。

J

秋は  
夕日  
鳥の  
三つ  
二つ  
飛び  
まいて  
雁など  
つらね  
いと  
小さく  
見ゆる  
はいと  
をかし。  
山  
の  
端  
とて、  
なり。  
たるが、  
いと  
。ず。

I

冬は  
雪の  
霜の  
また  
火など  
炭も  
昼に  
ぬるく  
火桶  
白き  
わろし。

G

H

冬は 秋は 夏は 春は

春は

A

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

【枕草子】清少納言 裏面下部 のりづけ

組 番 名前 ( )

問一、次の①～⑮の熟語と反対の意味の熟語を表の中の漢字を使って作ってみよう。

- ① 欣喜 ( ) ② 加害 ( )
- ③ 質素 ( ) ④ 欠乏 ( )
- ⑤ 解放 ( ) ⑥ 分裂 ( )
- ⑦ 肯定 ( ) ⑧ 秩序 ( )
- ⑨ 悪化 ( ) ⑩ 簡単 ( )
- ⑪ 建設 ( ) ⑫ 軽率 ( )
- ⑬ 原則 ( ) ⑭ 空虚 ( )
- ⑮ 守備 ( ) ⑯ 冷静 ( )
- ⑰ 感情 ( ) ⑱ 理論 ( )

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 縛 | 重 | 被 | 転 | 華 | 寂 |
| 外 | 定 | 壊 | 富 | 一 | 興 |
| 豊 | 混 | 突 | 否 | 性 | 擾 |
| 雑 | 統 | 攻 | 突 | 慎 | 乱 |
| 好 | 理 | 悲 | 奮 | 害 | 例 |
| 美 | 充 | 踐 | 束 | 破 | 撃 |

( 分 )

問二、次の①～⑱の熟語と似た意味の熟語を表の中の漢字を使って作ってみよう。

- ① 残念 ( ) ② 介入 ( )
- ③ 着実 ( ) ④ 傾向 ( )
- ⑤ 借金 ( ) ⑥ 委細 ( )
- ⑦ 寄与 ( ) ⑧ 厚意 ( )
- ⑨ 原料 ( ) ⑩ 分離 ( )
- ⑪ 互角 ( ) ⑫ 仰天 ( )
- ⑬ 承認 ( ) ⑭ 便利 ( )
- ⑮ 分別 ( ) ⑯ 催促 ( )
- ⑰ 有名 ( ) ⑱ 献身 ( )

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 負 | 可 | 堅 | 切 | 解 | 与 |
| 憾 | 献 | 慮 | 風 | 宝 | 嗜 |
| 分 | 蒼 | 細 | 力 | 料 | 貢 |
| 尽 | 重 | 督 | 驚 | 詳 | 促 |
| 閑 | 対 | 親 | 債 | 名 | 遁 |
| 実 | 許 | 材 | 思 | 潮 | 等 |

( 分 )

# ～川越漢字百字～

|   | ①                  |                     | ②                  |                    | ③                  |                   | ④                  |                    | ⑤                   |                      |
|---|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|---------------------|----------------------|
| い | 1<br>内閣<br>ないかく    | 11<br>測る<br>はかる     | 21<br>婦人<br>ふじん    | 31<br>寄る<br>よる     | 41<br>看板<br>かんばん   | 51<br>補強<br>ほきょう  | 61<br>住居<br>じゅうきよ  | 71<br>縮尺<br>しゅくしゃく | 81<br>知識<br>ちしき     | 91<br>著者<br>ちよしゃ     |
|   | 2<br>納める<br>おさめる   | 12<br>入場券<br>にゅう～けん | 22<br>郵便<br>ゆうびん   | 32<br>構成<br>こうせい   | 42<br>至急<br>しきゅう   | 52<br>修理<br>しゅうり  | 62<br>順序<br>じゅんじよ  | 72<br>体勢<br>たいせい   | 82<br>適切<br>てきせつ    | 92<br>展覧<br>てんらん     |
| ろ | 3<br>伝承<br>でんしょう   | 13<br>採る<br>とる      | 23<br>拝見<br>はいけん   | 33<br>暴風雨<br>ぼうふうう | 43<br>領土<br>りょうど   | 53<br>遺産<br>いさん   | 63<br>誠実<br>せいじつ   | 73<br>伝染<br>でんせん   | 83<br>特派<br>とくは     | 93<br>疑い<br>うたがい     |
|   | 4<br>頂く<br>いただく    | 14<br>営む<br>いとなむ    | 24<br>気象庁<br>き～ちよう | 34<br>境目<br>さかいめ   | 44<br>就職<br>しゅうしょく | 54<br>退く<br>しりぞく  | 64<br>済む<br>すむ     | 74<br>服装<br>ふくそう   | 84<br>創作<br>そうさく    | 94<br>勤め<br>つとめ      |
| は | 5<br>拝む<br>おがむ     | 15<br>発揮<br>はつき     | 25<br>混じる<br>まじる   | 35<br>射る<br>いる     | 45<br>成績<br>せいせき   | 55<br>提供<br>ていきょう | 65<br>文化財<br>ぶんかざい | 75<br>豊富<br>ほうふ    | 85<br>満潮<br>まんちよう   | 95<br>許す<br>ゆるす      |
|   | 6<br>保険<br>ほけん     | 16<br>綿あめ<br>わたあめ   | 26<br>あら筋<br>あらすじ  | 36<br>経験<br>けいけん   | 46<br>警備<br>けいび    | 56<br>興奮<br>こうふん  | 66<br>故障<br>こしょう   | 76<br>奮う<br>ふるう    | 86<br>設ける<br>もうける   | 96<br>衛星<br>えいせい     |
| に | 7<br>賃金<br>ちんぎん    | 17<br>陛下<br>へいか     | 27<br>貸す<br>かす     | 37<br>善悪<br>ぜんあく   | 47<br>編む<br>あむ     | 57<br>嚴重<br>げんじゅう | 67<br>国際<br>こくさい   | 77<br>穀物<br>こくもつ   | 87<br>沿う<br>そう      | 97<br>破壊<br>はかい      |
|   | 8<br>肥やす<br>こやす    | 18<br>豊作<br>ほうさく    | 28<br>講習<br>こうしゅう  | 38<br>清潔<br>せいけつ   | 48<br>輸入<br>ゆにゅう   | 58<br>養蚕<br>ようさん  | 68<br>改革<br>かいかく   | 78<br>規模<br>きぼ     | 88<br>鉄鉱石<br>てつこうせき | 98<br>製品<br>せいひん     |
| ほ | 9<br>新幹線<br>しんかんせん | 19<br>務める<br>つとめる   | 29<br>容易<br>ようい    | 39<br>制服<br>せいふく   | 49<br>程度<br>ていど    | 59<br>統一<br>とういつ  | 69<br>組織<br>そしき    | 79<br>収まる<br>おさまる  | 89<br>厳しい<br>きびしい   | 99<br>皇后<br>こうごう     |
|   | 10<br>在る<br>ある     | 20<br>従事<br>じゅうじ    | 30<br>公私<br>こうし    | 40<br>批評<br>ひひょう   | 50<br>車窓<br>しゃそう   | 60<br>供える<br>そなえる | 70<br>干満<br>かんまん   | 80<br>鉄鋼<br>てつこう   | 90<br>版画<br>はんが     | 100<br>再来年<br>さいらいねん |

## 社会科

### 1 社会科における本市の傾向

- (1) 標準学力テストの偏差値では、社会科における数値を見ると、小学校では偏差値が50を越えているが、中学校になると50を下回ってしまう。  
(平成17年度から平成22年度の間で、小学校では、18学年中50を下回ったのは、1学年のみ。中学校では、50を上回ったのは、15学年中1学年のみ。ほぼ正反対になっている。)
- (2) 小中トータルで見ると、平成22年度偏差値が小学校4年生で51.2だったのが、5年生で52.6と上昇するものの6年生では、50.3、さらに中学1年生では49.2、中学2年生では48.7と学年が進むにつれ偏差値も下降している傾向がある。
- (3) 領域別(中領域)では、小学校では地理的分野で「工業地帯とその特色」歴史的分野では「貴族の世の中」「武士の世の中」が平均を下回っている。「明治から昭和時代の出来事と人物」においては、平均を6.6ポイントも下回っている。
- (4) 中学校においては、歴史的分野において、「古代国家の歩みと東アジアの情勢」「武家政治の展開とアジアの情勢」では、平均を5ポイント以上も下回っている。
- (5) 中学校で行われる「川越市中学生学力調査」においては、基本的な事項・事柄に関する知識・理解を問う問題に加え資料を多面的・多角的に読み取って判断し、表現することなどを問う問題を出題している。その中で全体的には、知識・理解を問う問題は比較的正答率が高いが、社会的な思考・判断を問う問題の正答率はほとんどの問題で低くなっている。

### 2 社会科における課題

- (1) 標準学力検査の中領域で見ると、小学校では、地理的分野の「工業地帯とその特色」が、低い原因として、位置と特色がしっかり理解できていないことが考えられる。また、「明治時代から昭和時代の出来事と人物に関しては、出来事も多いが、登場してくる人物がいきなり増え、出来事と人物がうまく結びつかないことが考えられる。
- (2) 中学校では、歴史的分野において大きく平均を下回っている「古代国家の歩みと東アジアの情勢」と「武家政治の展開とアジアの情勢」では、それぞれの時代の出来事や歴史的事象を断片的に理解はしているものの、それぞれの事象との繋がりや歴史的意義、その影響等を理解できていないために学力として身につけていないと思われる。
- (3) 「川越市中学生学力調査」において、資料の読み取りに関しては、資料に記載されていることだけでなく、そのことから何がわかるかということを経験の授業で行っていくことによって、思考・判断を問う問題にも対応できるようにしていきたい。

### 3 指導の手立て

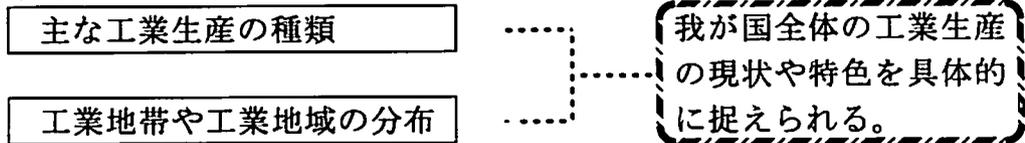
今回は、標準学力検査で、小学校では「工業地帯とその特色」が、中学校では「川越市中学生学力調査」の「日本の工業地帯・工業地域」を問う問題で、平均を大きく下回っているため、この分野において小学校と中学校との学習する内容や目標の違いなどを明確にし、それぞれどのように指導していくのかを提示した。

#### (1) 小学校

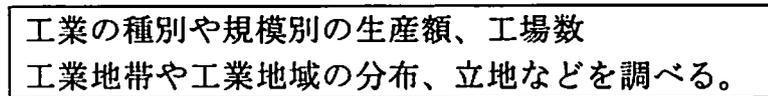
##### 指導要領の内容

<目標>我が国の工業生産は国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えることができるようにする。

##### <指導内容>



##### <実際の指導>



小単元名「工業生産と工業地域」（東京書籍）

##### 学習の流れ

#### ①<工場があつまる地域・・・学習問題>

『日本の工業地帯や工業地域にはどのような特色があるでしょうか。』

中京工業地帯（製鉄所、石油化学工場、自動車積出港、広がり）

#### ②<日本全体の工業広がり>

海沿いに広がる工業地域

日本の工業地帯・工業地域、工業生産額とその変化

#### ③<北陸工業地域の生産の特徴>

昔からの技術を受け継いだ工業生産の様子

北陸工業地域の工場分布、めがね・製薬・菓子工場、建設用機械

#### ④<京浜工業地帯・・・中小工場>

高い技術を誇る機械・金属工業

業種別・従業員別工場数のわりあい、大田区の工場数

#### ⑤<工業製品の輸送方法>

全国へ運ばれる工業製品

京浜トラックターミナル・貨物列車、飛行機、貨物船による輸送

## (2) 中学校

### 地理的分野（第2学年）

地理的分野の日本の工業（工業地帯・工業地域）において、地図帳の効果的な活用を通して基礎的・基本的な内容の定着を図るための学習指導法について

#### ① 指導の手立て

地理学習において、地図帳の活用は生徒にとって地理的事象に対する関心を高め多面的・多角的に考察させるための重要な要素のひとつである。そこで、諸調査の結果から生徒の理解度が他の項目より低い「日本の工業(今回は中京工業地帯を事例にする)」を、地図帳の活用という視点から取り上げ基礎的・基本的な内容の定着を図っていく。

⇒中京工業地帯の特色を、地図帳を活用しながら自動車産業の面から捉える。

#### ② 指導の流れ

ア 中京工業地帯について【小学校で学習したこと】を発表する。

イ 地図帳P123「工業地域の分布」を活用

→ 中京工業地帯の【位置】と【大まかな特色】をつかむ。

ウ 地図帳P94「中京工業地帯・東海工業地域」を活用

→ 再度、中京工業地帯の【大まかな特色】をつかむ。

エ 地図帳P93「愛知県とそのまわり」を活用

→ 自動車に関連している【絵や用語】を見つける。

オ 地図帳P124「自動車工業」を活用

→ 中京工業地帯の特色を【自動車の視点】からつかむ。

カ 自動車産業の面から見た中京工業地帯の特色を【自分の言葉】で論述する。

#### ③ 指導上の留意点及び地図活用のポイント

ア 小学校での既習事項を確認しながら授業を展開する。

イ 中京工業地帯を自動車産業というひとつの視点から、特色をつかませる。

ウ 日本全図から特定の地域（今回は中京工業地帯）を見る場合は、広い視野から地域を捉えるようにする。

エ 都道府県名や都市名を調べるときは、掛け図などを活用して場所を確認する。

# 社会科学習プリント①

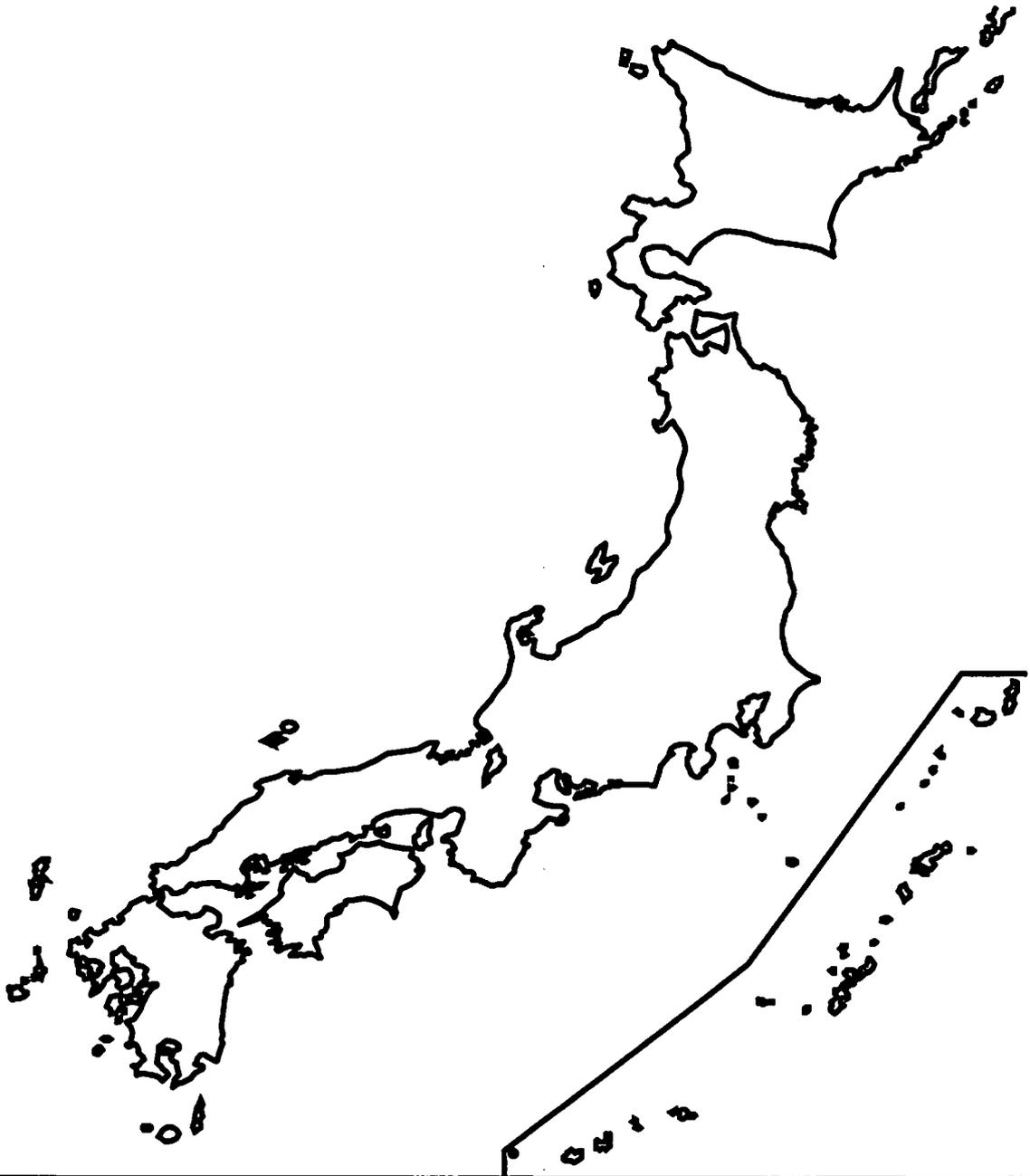
5年組 ( )

<工業生産と工業地域>

課題： ( )

①工業地域とは何ですか？

②日本の白地図に工場の集まっているところを着色しよう！



③作業を通してわかったことをまとめよう。

---

---

---

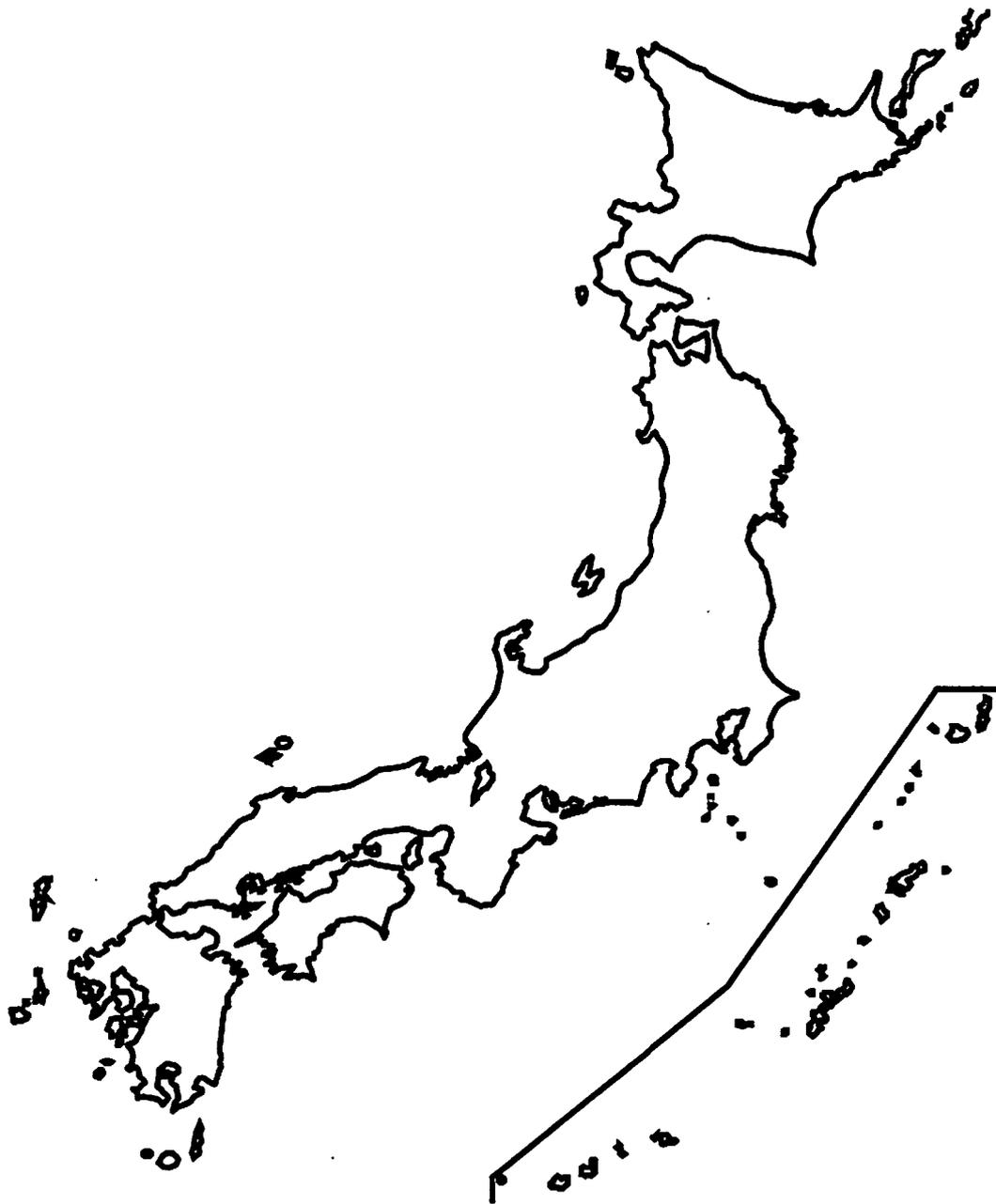
# 社会科学習プリント②

5年組 ( )

<工業生産と工業地域>

課題： ( )

- ① 主な工業地帯、工業地域を白地図に書き込みましょう。  
また、太平洋ベルトも書き込みましょう。



- ② 工業地帯や地域が海沿いに多いわけを考えましょう。

Four horizontal dashed lines for writing the answer to question 2.

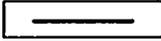
# 社会科学習プリント③

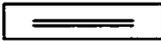
5年組 ( )

<工業生産と工業地域>

課題： ( )

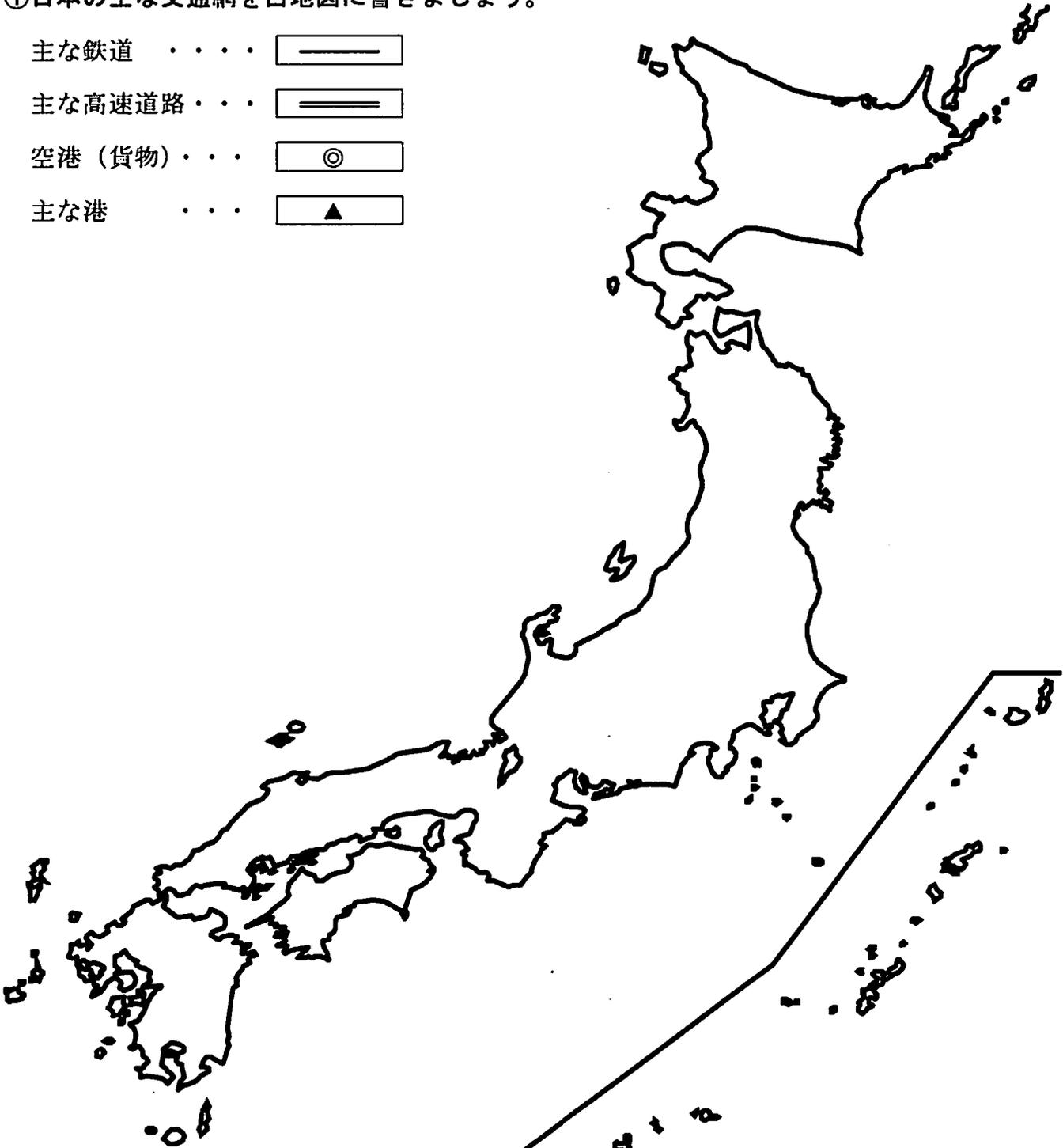
①日本の主な交通網を白地図に書きましょう。

主な鉄道 . . . . . 

主な高速道路 . . . . . 

空港 (貨物) . . . . . 

主な港 . . . . . 



②作業を通してわかったことをまとめよう

-----

-----

-----

# 社会科学学習プリント④

5年組 ( )

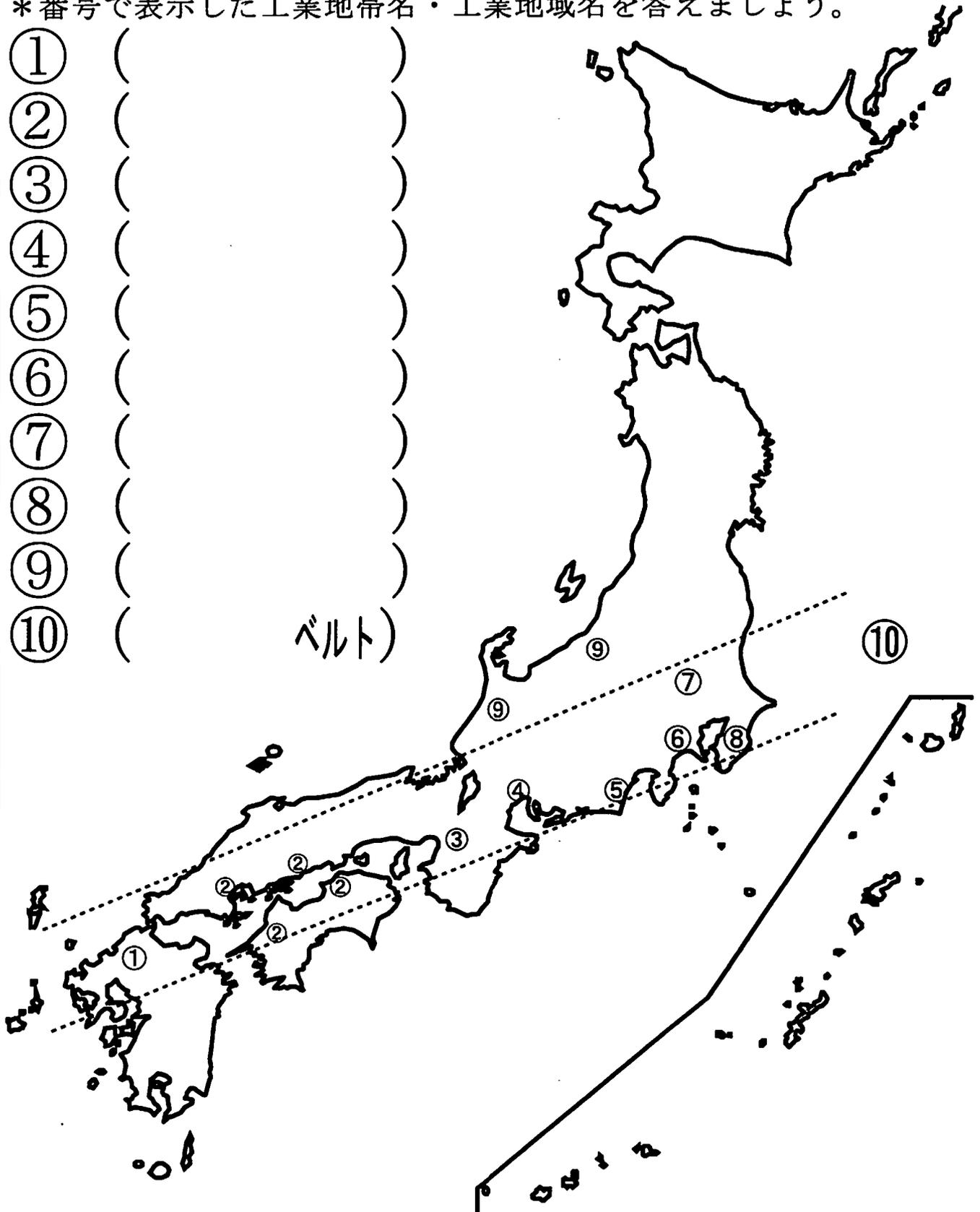
<工業生産と工業地域>

課題：( )

\*番号で表示した工業地帯名・工業地域名を答えましょう。

- ① ( )
- ② ( )
- ③ ( )
- ④ ( )
- ⑤ ( )
- ⑥ ( )
- ⑦ ( )
- ⑧ ( )
- ⑨ ( )
- ⑩ ( )

ベルト



# 社会科学習プリント⑤

5年組 ( )

<工業生産と工業地域>

課題：( )

①工業地帯や工業地域が海沿いに多いわけを考えましょう。

②最近では、内陸部にも工業地域がつくられています。その理由を考えましょう。

③次の工業地帯・工業地域の工業生産の特徴をまとめましょう。

| 工業地帯・地域名 | 特徴 (生産額が多いもの・生産額など) |
|----------|---------------------|
| 中京工業地帯   |                     |
| 京浜工業地帯   |                     |
| 北陸工業地域   |                     |
| 京葉工業地域   |                     |

中学校社会(地理的分野)指導資料

中京工業地帯の特色を自動車産業の面からつかもう！

【 地図帳P123「工業地域の分布」を使用 】

Q1 中京工業地帯はどのあたりに分布していますか。

.....  
.....  
.....

→愛知県・三重県に分布していることを確認する。

【 ポイント:地図帳を活用して愛知県・三重県の位置を確認する。 】

【 地図帳P94「中京工業地帯・東海工業地域」を使用 】

Q2 中京工業地帯の主要都市はどこですか。

.....  
.....  
.....

→名古屋市・豊田市・四日市市などを確認する。

【 ポイント:地図帳を活用して主要都市の位置を確認する。 】

【 地図帳P93「愛知県とそのまわり」を使用 】

Q3 豊田市周辺ではどのような工業が発達していますか。

.....  
.....  
.....

→自動車工業を確認する。自動車に関連する絵(自動車・タイヤ・自動車部品)が多いことを確認する。

【ポイント:地図帳を活用して豊田市周辺に注目する。】

【 地図帳P124「自動車工業」を使用 】

Q4 愛知県の自動車工業の生産額を他の都道府県と比較しよう。

|                         |
|-------------------------|
| -----<br>-----<br>----- |
|-------------------------|

→自動車生産額は愛知県が一番多いことを確認する。

【ポイント:地図帳を活用して都道府県単位で自動車生産額を確認する。】

Q5 中京工業地帯の特色を「自動車」という語句を使って説明しよう。

|                         |
|-------------------------|
| -----<br>-----<br>----- |
|-------------------------|

→中京工業地帯の特色をとらえるときには、日本全体から見た視点と中部地方から見た視点の双方を踏まえるようにする。

【ポイント:自分の言葉で論述できるようにする。】

## 算数・数学科

### 1 算数・数学科における本市の傾向

標準学力検査の川越市の結果から、算数において、小3・内容においては、「図形」領域以外は、全国の正答率を2ポイント以上上回っている。小4・内容においては、すべての領域で上回っており、特に「数と計算」領域では、7.2ポイントと大きく上回っている。小5・内容、小6・内容においても、全領域で上回っており、おおむね良好な状況であるといえる。中1・内容においては、「図形」「関数」領域では、全国の正答率を下回っているが、「数と式」では、5ポイント以上上回っている。

### 2 算数・数学科における課題

- (1) 小問別において、小3・内容では、「乗法」の、3位数×2位数において、課題が見られ、桁数がふえると正答率が下がる傾向にある。「乗法についての性質」では、特に、分配法則について課題が見られる。また、文章問題から式に表すことができているので、文章問題を読み取れない事が考えられる。「単位換算」では、1Lが1000mLという基本的な学習内容の正答率が全国を下回っていた。また、「直角三角形」や「二等辺三角形」の理解が不十分である。図形の向きによらず、図形の性質が成り立てば、その形になるという理解が必要であると考えられる。「円」においては、6問とも、全国の正答率を下回っていた。移行措置の内容でもあり、指導方法に見直しが必要であると考えられる。
- (2) 小4・内容においては、「数のしくみ」について課題が見られる。「単位換算」では、ha よりも、 $m^3$ から $cm^3$ 、 $km^2$ から $m^2$ への換算など、基本的な学習内容に課題が見られる。「垂直」に関しては、交わり方が多様になるので、「すべて選ぶ」問題になると、選び足りないところがある。
- (3) 小5・内容においては、「 $2 \div 3$ の商を分数で表す」という基本的な問題で、全国の正答率を10ポイント以上上下回っていた。「図形の面積」においては、三角形や平行四辺形よりも、ひし形や台形に課題が見られた。「円」については、1回転した距離に課題が見られる。「百分率」に関する問題では、百分率や基準量を求める問題よりも、「～の～%」を求めるような、生活の中でも使われるような問題に一番課題が見られた。
- (4) 小6・内容においては、概数に関する問題、最小公倍数や最大公約数について全国の正答率を下回っていた。メートル法の学習は、移行措置の内容であり、今後、指導方法に見直しが必要であると考えられる。
- (5) 中1・内容においては、「基本的な作図の手順」に課題が見られた。また、「反比例のグラフ」では、式とグラフの関係の理解度に課題が見られた。

以上の課題から、算数では、どの学年においても、基本と思われる内容で、できていないと思われるものがあつた。また、算数・数学全般に、図形領域に課題が見られる。新学習指導要領では、図形で、学年が下がったものが多く、今後、指導内容を見直し、工夫・改善を図っていく必要がある。

算数においては、「ひし形・台形の面積」において、それぞれ37%、48%という半分にも満たない結果になっていたため、台形の指導の手立て・指導資料を示した。数学においては、「比例・反比例」「図形」について指導の手立て・指導資料を示した。

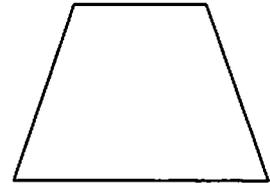
### 3 指導の手立て

#### (1) 小学校

台形の面積の求め方を考えるには、どのような指導をしたらよいか。

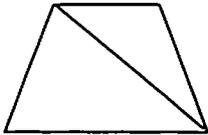
台形の面積の求め方を、新たな図形の求め方と捉えずに、今まで学習してきた考え方や経験を基に求め方を考えたり、公式を作る過程を考えたりすることが大切である。これまでに学習してきた面積の求め方として、平行四辺形や三角形の面積の求め方がある。求積可能な図形にして求めることは可能だが、三角形に分割することによって、底辺と高さを自分で見つける力をつけていけば、一般の四角形や五角形などの図形の求積にも活用していける。

例題：台形の性質を使って、台形の面積を求めましょう。



ア 今までに学習してきた形にして台形の面積を求める。

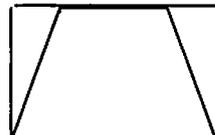
(ワークシート1)



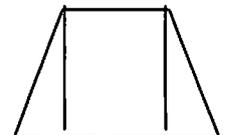
三角形二つにわけ



二つ合わせて平行四辺形にする



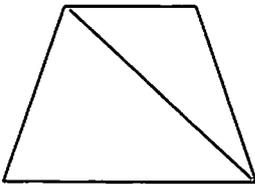
長方形にして三角形をひく



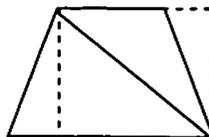
長方形と三角形にわけ

今までならった形にすれば求めることができそうですね。

イ 三角形二つにわけて、底辺と高さを見つめる力をつける活動。(ワークシート2)



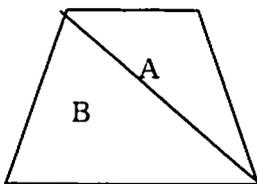
三角形にわけると、それぞれの三角形の高さは、どこになりますか？



向かい合った辺は平行という台形の性質を使うと、高さが同じになる。

ウ 台形の性質を使って求めた式から、公式へとつなげる(ワークシート3)

台形の性質を使って三角形にして求めた式から、自ら公式を作り上げることで、単なる公式の暗記にならないようにする。



$$A \text{ の三角形} \cdots 2 \times 3 \div 2 = 3 \quad \text{--- ①}$$

$$B \text{ の三角形} \cdots 4 \times 3 \div 2 = 6 \quad \text{--- ②}$$

↓ ①と②を足すのだから、

$$(2 + 4) \times 3 \div 2 = 9$$

↓

$$(上底 + 下底) \times 高さ \div 2$$

①と②の式で、同じところを見つけよう。

## (2)中学校

比例・反比例について比較し式、対応表、グラフを関連付けて整理する指導の工夫

### 中学校第1学年「比例と反比例」

中学校1学年では、具体的な事象の中にある二つの数量の変化や対応を調べることを通して、比例・反比例の関係を見出し、表現し、考察する能力を伸ばす。特にグラフについては、二つの数の組を用いて平面上の位置を表すという座標について学習することから始まる。また、変域が負の数にまで拡張され、変数を明確に意識し、式については、文字を含んだものになる。式、対応表、グラフというそれぞれの表現が、バラバラなものでなく、これらの表現が一体となって理解されるよう学習を進めることが大切である。

本時は、一通り比例・反比例について学習した後に、比例・反比例の式、対応表、グラフについてその特徴を把握しながら、自分でまとめる学習である。本時の課題を通じ、比例と反比例の違い、比例定数が正の数の場合と負の数の場合との違いなどを頭の中で整理することで、式、対応表、グラフの関連性を再確認することができる考えた。

課題 比例・反比例についてまとめよう。

#### ア 課題を把握する。

・レポートを配布し、教科書、ノート、ワークなど授業で学習したことを確認しながら自分のことばでまとめるよう指示をする。

#### イ 比例・反比例の式についてまとめる。

- ・比例定数  $a$  を用いた一般的な形、例として具体的な数字を入れた場合を挙げさせる。
- ・比例の式において  $y = \frac{x}{3}$  は比例の式といえるかなど、問いかける。

#### ウ 比例・反比例の対応表についてまとめる。

・比例定数  $a$  に具体的な数値を入れ、対応表をうめ、その上で値の変化の様子で気づいたことを表に書き込んだり、文章で表現させたりする。

#### エ 比例・反比例のグラフについてまとめる。

・比例定数  $a$  に対応表と同じ数値を入れ、 $a$  が正の数の場合、負の数の場合の両方を書かせ、その違いをまとめさせる。対応表の変化の様子とグラフの変化の様子が同じであることを確認させる。また、 $a$  が分数の場合の変化の様子も把握させるとよい。

#### オ 比例・反比例の関係にあることがらについてまとめる。

・道のり・速さ・時間の関係や、長方形の縦・横・面積の関係、比例・反比例の利用で学習した身近な事象について気がついたことについてまとめさせる。

比例・反比例の分野では生徒が学習内容を整理できていないケースが多く見受けられる。まとめたことや自分で気づいたことを、生活班の中で発表会を行うなどし、学習したことを整理する取り組みが大切であると考え。

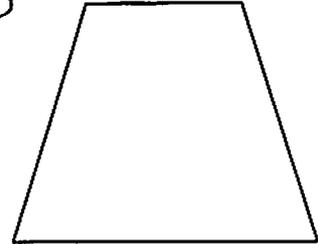
4 指導資料・ワークシート

小学校算数科資料

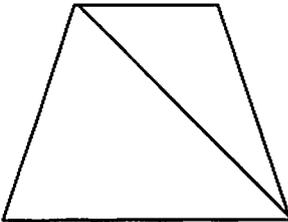
台形の面積に関する(ワークシート1)

問題 台形の性質を使って、台形の面積を求めましょう。

今までならってきた形にして、台形の面積を求め  
ましょう。

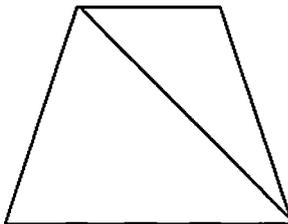


三角形二つにして面積を求める。(ワークシート2)。

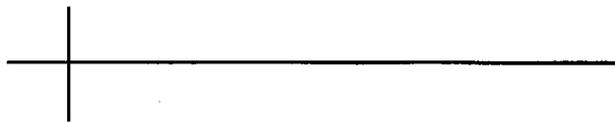
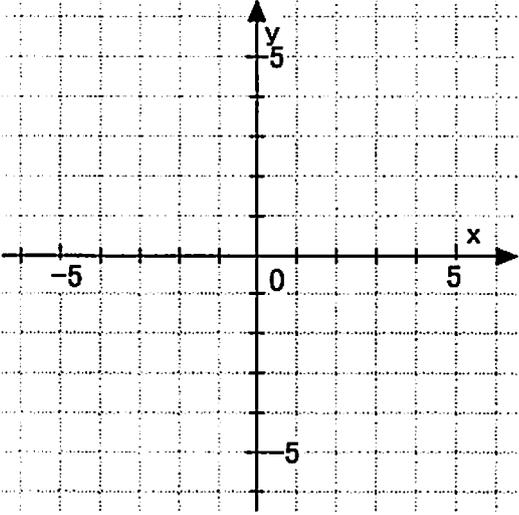
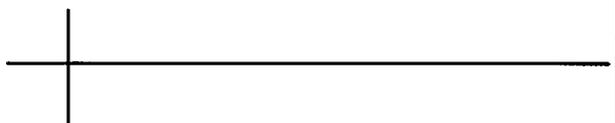
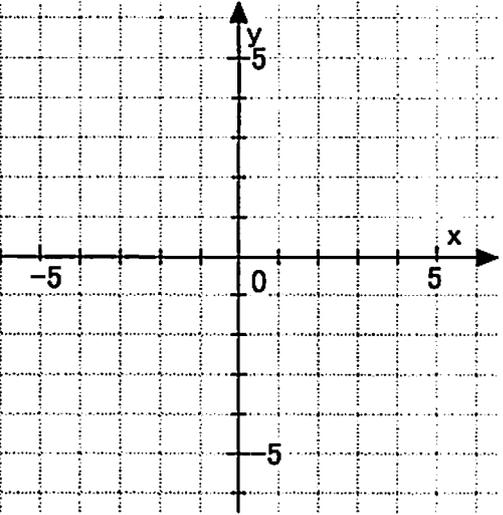


台形は、「向かい合った  
辺が平行」という性質を  
使うと、高さをどこにと  
ったらよいですか？

三角形にわけて求める場合、それ  
ぞれの三角形の高さはどこにな  
りますか？



三角形にして求めた式から、公  
式を作ってみましょう。

| ワークシート   | 比例と反比例についてまとめよう  | 氏名 |
|--|--|----|
| <p>比例</p> <p>◎式</p><br><br><p>◎対応表</p> <br><p>◎グラフ</p> <br><p>◎比例の関係にあることがら</p> | <p>反比例</p> <p>◎式</p><br><br><p>◎対応表</p> <br><p>◎グラフ</p> <br><p>◎反比例の関係にあることがら</p> |    |

# 理科

## 1 理科における本市の傾向

小4～中1について、標準学力検査における各小問の全国通過率と本市の通過率を比較検討した。その結果、以下の表に示した内容が、平成20, 21, 22年度ともに全国通過率を大きく下回っていることがわかった。

|      |   |
|------|---|
| 小3内容 | 磁石につく条件 種子の観察                                     |
| 小4内容 | テントウムシの冬の姿 直列つなぎの特徴<br>乾電池の直列つなぎ 鉄の熱の伝わり方         |
| 小5内容 | 花のつくり・おしべ 花のつくり・柱頭 花のつくり・子房<br>食塩を多く溶かす方法 ふりこ     |
| 小6内容 | 酸素をつくる薬品 金属を溶かす水溶液 水溶液・気体の発生<br>小腸のはたらき ダンゴムシの食べ物 |
| 中1内容 | 微生物・ゾウリムシ 双子葉類の茎の特徴                               |

また、中1～中3の単元について、昨年の川越市中学生学力調査において全中間で予想正答率を下回った内容は以下の通りであった。

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 | 植物のつくり(茎) 身の回りの現象(屈折) 電流(電磁誘導)<br>化学変化と原子・分子(計算) |
| 第2回 | 電流(直列回路の電圧) 化学変化と原子・分子(計算)<br>天気の変化(飽和水蒸気量)      |

この分析結果をもとに、各内容の正答率が上がっていくよう指導方法の改善・充実を図っていく必要がある。

## 2 理科における課題

本市の傾向について、学習内容の系統性を考慮して検討すると、小中学校に共通して習得が不十分と考えられる内容があることがわかる。その主な内容としては「植物のからだのつくり」「回路と電流」をあげることができる。

小中学校に共通する弱点を補強するためには、小中学校の教員が各学年で指導する学習内容について十分理解し、連続性と系統性、発展性を意識した指導を相互に連携して進めていかなければならない。そして、身近で具体的なものの観察・実験から、より微視的な見方、数量的・分析的な考え方へと発展させていくことが大切である。

そこで、今年度は、小中学校に共通して習得が不十分と考えられる内容から「植物のからだのつくり」の学習について、以下のような考えにもとづき、特に通過率の低かった小問(根・茎・葉のつくり)に対する指導の手立てを示すこととした。

[植物のからだのつくりに関する小中が連携した指導の流れ(例)]

(小)小学校で植物の発芽・成長・結実における根・茎・葉と花の各部分のつくりとはたらきを栽培・観察を通して十分に理解させる。



(中)小学校での学習を振り返りながら、植物のからだの各部分のつくりとはたらきについて顕微鏡観察等からその微視的なつくりとはたらきについて理解させる。

### 3 指導の手立て

#### (1) 小学校

植物のからだのつくりについての理解を深めるためにはどのように指導したらよいか

小学校3学年 「植物のからだのつくりとそだち」

小学校6学年 「植物の水の通り道」

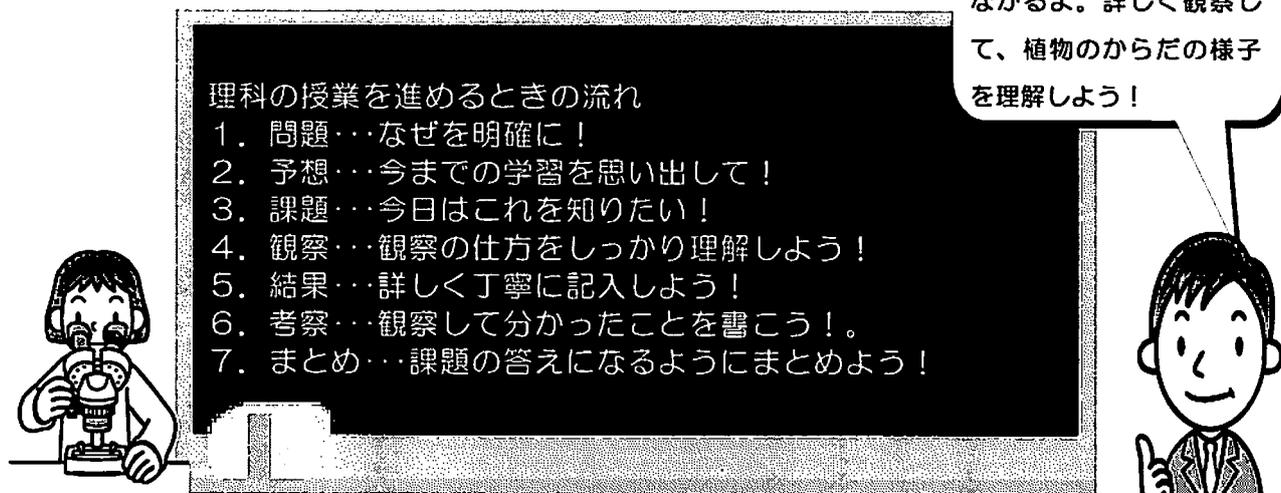
#### ① 植物の体のつくり

植物のからだのつくりを初めて学習する単元である。ここではワークシートを活用し観察を充実させ、また、植物の世話をしながら育てていく中で意欲的に調べる活動を多く取り入れ、草花に対する興味を十分に高めることができるようにする。

#### ② 植物の水の通り道

植物が水を吸い上げていることは理解できるが、植物の体内には水の通り道があり、すみずみまで行きわたっていることはとらえることができていない。このことは実際に実験して初めて理解できることである。ワークシートを活用し、実験を通して、植物の体内のつくりと働きについて実感させ、理解を図ることができるようにする。

[ワークシートを使って行う指導の流れ]



[学年に応じて身に付けさせたい力]

**第3学年** ～植物の成長過程とからだのつくりを「比較する力」～

- 植物の体のつくりの共通点を見い出すことができる。
- 植物の体は、根・茎・葉からできていることがわかる。

**第6学年** ～植物の体内のつくりと働きについて「推論する能力」～

- 植物には水の通り道があることがわかる。
- 植物はおもに葉の表面の穴から水蒸気を出していることがわかる。

(2) 中学校

小学校での既習事項を振り返りながら、植物のからだのつくりについての理解を深めるためにはどのように指導したらよいか

中学校第2分野 第1学年 「根と茎のつくりとはたらき」

小学校で学習した植物のからだのつくりの学習内容を生かしながら、中学校の学習を充実させるためには、小学校での既習事項を振り返りながら、植物のからだのつくりについて、顕微鏡を用いてより微視的に学習を発展させていくことが大切である。

〔小学校での既習事項の振り返りを生かした指導の流れ〕

そういえば小学校でやったね

1. 課題・・・今日は植物のつくりを理解したい！
2. 振り返り・・・小学校で学習した植物のつくりをもう一度思い出そう！
3. 予想・・・これまでに学習したことをもとに課題解決の方法と結果を予想しよう！
4. 観察・・・予想したことを確認しよう！
5. 結果・・・結果を小学校の時より詳しく記録しよう！
6. 考察・・・自分なりの考えをまとめよう！
7. まとめ・・・新しくわかったことを整理しよう！
8. 定着・・・学習した内容について問題練習しよう！

小学校の時やった内容を中学校でもっと詳しく学習するよ！もう一度思い出してみよう！！



〔植物のからだのつくりに関する小学校での既習事項と中学校の学習内容の関連〕

| 小学校                 |
|---------------------|
| 昆虫と植物(第3学年)         |
| ・植物の成長とからだのつくり      |
| 季節と生物(第4学年)         |
| ・植物の成長と季節           |
| 植物の発芽, 成長, 結実(第5学年) |
| ・種子の中の養分            |
| ・発芽の条件      ・成長の条件  |
| ・植物の受粉, 結実          |
| 植物の養分と水の通り道(第6学年)   |
| ・でんぷんのでき方           |
| ・水の通り道              |



| 中学校               |
|-------------------|
| 植物の体のつくりと働き(第1学年) |
| ・花のつくりと働き         |
| ・葉, 根, 茎のつくりと働き   |
| 植物の仲間(第1学年)       |
| ・種子植物の仲間          |
| ・種子をつくらない植物の仲間    |
| 生物と細胞(第2学年)       |
| ・生物と細胞            |
| 生物の成長と殖え方(第3学年)   |
| ・細胞分裂と生物の成長       |
| ・生物の殖え方           |

〔水や養分の通り道に関する指導例①〕(「植物のからだのつくり」の補充学習)

課題・・・野菜の維管束を観察して、並び方の特徴を調べよう。

振り返り・・・植物を色水にさしておいた後、断面をみると通り道が染まって見えた。

観察・・・セロリ, ブロッコリー, アスパラガス, トウモロコシなどの野菜を

色水にさしておいた後、断面にみられる維管束の様子を観察しよう。

考察・・・観察結果から、単子葉類と双子葉類の維管束の並び方の違いを考えよう。



#### 4 指導資料

##### (1) 小学校

##### 「植物のからだのつくり」ワークシート例

### 理科 植物のからだのつくり

年 組 名前 ( )

問だい

植物はどんな部分からできているのでしょうか。

よそう

かだい

植物はどんな部分からできているのかかんさつして調べよう。

かんさつのしかた

- ・かんさつするしょくぶつ    ホウセンカとマリーゴールド
- ・2つの植物をよくくらべてかんさつしよう。
- ・かんさつカードにくわしくかんさつしよう。

かんさつしてわかったこと

しょくぶつはどんな部分からできていましたか。  
どちらにもある部分は何でしたか。

まとめ

植物は ( ) と ( ) と ( ) からできています。

# かんさつカード

名前

- ・ホウセンカとマリーゴールドをよくくらべてみよう。
- ・くわしくかんさつしよう。

◎ホウセンカ

◎マリーゴールド

気づいたことをくわしく書こう！

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

「水の通り道」ワークシート例

理科 植物の水の通り道

6年 組 氏名( )

問題

根が水を取り入れると、水はどこを通過して、植物の体にいきわたるのだろうか。

予想

課題

水がどこを通過して植物の体にいきわたるか観察して調べよう。

観察

方法 ①食紅をとかした水を三角フラスコに入れ、その中に植物をさしておく。

数時間後、根・くき。葉の色の様子を見る。

②①の莖を、輪切りにしたり、縦に切ったりして染まった部分を観察する。

---

---

---

---

---

観察からわかったこと

まとめ

植物の( )には、水の通り道がある

(2) 中学校

[水や養分の通り道に関する指導例①に用いるワークシート例]

課題

野菜の維管束を観察して、その並び方の特徴を調べよう!

( ) 組 氏名 ( )

1 復習 これまでに学習したことを振り返ってみよう。

(小) 植物の体には、水などを吸収する(① )とからだを支える(② )と日光を受けてデンプンをつくる(③ )がある。

(小) 植物の体には、(④ )や養分を運ぶ通り道がある。

(中) (④ )の通り道を(⑤ )といい、養分の通り道を(⑥ )という。また、⑤と⑥がまとまって束になっている部分を(⑦ )という。

2 予想 これまでに学習したことをもとに課題解決の方法と結果を予想しよう!

3 観察

(1) 準備 セロリ、ブロッコリー、アスパラガス、トウモロコシ、食紅、三角フラスコ、カミソリの刃、カッターナイフ、ペトリ皿、ピンセット、双眼実体顕微鏡

(2) 方法 ①食紅をとかした水を三角フラスコに入れ、その中に根を切った野菜をさしておく。

②①の茎を、輪切りにしたり、縦に切ったりして染まった部分を観察する。

(3) 結果 維管束のようすをスケッチしよう!

| セロリ |   | ブロッコリー |   | アスパラガス |   | トウモロコシ |   |
|-----|---|--------|---|--------|---|--------|---|
| 横   | 縦 | 横      | 縦 | 横      | 縦 | 横      | 縦 |
|     |   |        |   |        |   |        |   |

(4) 考察 (観察の結果からわかることを考えて書こう!)

4 まとめ

○セロリやブロッコリーなどの双子葉類の維管束の並び方の特徴は・・・

( )

○アスパラガスやトウモロコシなどの単子葉類の維管束の並び方の特徴は・・・

( )

5 練習問題

維管束は植物によって並び方が異なる。維管束が輪の形に並んでいる植物のなかまを、次のア～オからすべて選びなさい。

ア. アブラナ    イ. ユリ    ウ. キク    エ. トウモロコシ    オ. アサガオ

〔水や養分の通り道に関する指導例②〕(「植物のからだのつくり」の発展学習)

課題・・・茎の下のほうを縦に2つに分けて、2色の色水につけておくと葉や花の色はどのようなだろう？

振り返り・・・植物を色水にさしておいた後、断面をみると水の通り道が染まって見えた。

実験・・・白い花の咲いているカーネーションの茎の下のほうを縦に2つに分け、2色の色水にさしておいた後、葉の葉脈や花の色がどのように変化するかを予想し、観察してみよう。また、茎の中の維管束の様子を観察しよう。

考察・・・観察結果から、根から吸収された水がどのようにして葉や花に運ばれていくのかを考えよう。

〔水や養分の通り道に関する指導例②に用いるワークシート例〕

|       |  |        |
|-------|--|--------|
| 課題    | 白い花の茎を縦に2つに分け、2色の色水につけておくと葉や花はどのようなだろう   |        |
|       | ( ) 組 氏名 ( )   |        |
| 1 復習  | これまでに学習したことを振り返ってみよう。  |        |
|       | (小)根で吸収した(① )は(② )の中の通り道を通して(③ )<br>や(④ )に運ばれる。  |        |
|       | (中)(① )の通り道を(⑤ )という。(⑤ )は(③ )<br>の中にも通っており、葉脈として見ることができる。  |        |
| 2 予想  | これまでに学習したことをもとに結果を予想しよう！   |        |
|       | <div style="border: 1px solid black; height: 20px;"></div>   |        |
| 3 実験  |  |        |
| (1)準備 | 白い花のカーネーション、赤色のインク、青色のインク、三角フラスコ2つ、カミソリの刃、<br>カッターナイフ、ペトリ皿、ピンセット、双眼実体顕微鏡                                       |        |
| (2)方法 | ①赤と青のインクをとかした水をそれぞれ三角フラスコに入れて並べ、その中に縦に2つに切<br>ったカーネーションの茎をさしてしばらく置く。<br>②①の葉の葉脈と花を観察する。また、茎を縦横に切り、染まった部分を観察する。 |        |
| (3)結果 | 葉と花の変化のようすと道管のようすについて気付いたことを書こう！   |        |
|       | 花のようす  | 葉のようす  |
|       |  | 道管のようす |
|       |  |        |
| (4)考察 | (根で吸収した水の通り道はどのようにつながっているのか考えよう！)  |        |
|       | <div style="border: 1px solid black; height: 80px;"></div>   |        |

## 英語科

### 1 英語科における本市の傾向

#### (1) 教科全体から

標準学力調査では、4領域(書く<W>・話す<S>・聞く<L>・読む<R>)の内、今年度は書く<W>ことだけが全国平均に届いておらず、この点を向上させることが必要である。また、昨年度も「書くこと」だけが正答率50%を超えておらずやはり力を入れていくべきである。

川越市中学校学力調査において他教科と比べ、得点がとれておらず、「表現力」及び「知識理解力」に焦点を当てていくことが必要であるとわかった。

これらの結果から「読む<R>」つまり読み取る面において力不足の傾向があるので、日頃から文法や慣用表現に習熟させるとともに長い英文を読む習慣が重要である。

#### (2) 領域別の状況から

##### ① 聞くこと

基本的及び具体的な内容を聞き取るなどにおいて80%以上の正答率であり、授業などでの積み重ねの取組が影響していると思われる。

##### ② 話すこと

簡単な受け答えや積極的に会話をすることについては正答率が安定しており、会話活動をより多く取り入れ、話す機会に慣れさせたい。

##### ③ 読むこと

長い英文を正しく読み取ることについては正答率が安定しており、特に、手紙文により多く触れさせ、読解力を高める。

##### ④ 書くこと

昨年度も課題となっていた「基本的な単語や英文を書くこと」などの正答率が全国に比べるとかなり低く、特に力を入れなければならない。

### 2 英語科における課題

「聞くこと」や「話すこと」が伸びており、まとまった量の英語を聞く等の反復練習による基本の徹底の成果であろう。しかし、基本的な単語や英文を適切な語句を使って書くことが難しい生徒が多くいることがわかる。そこでただ単語の練習だけでなく、基本文の構造と文のつながりに基づいて単語を組み合わせていくことや長い英文を読み取り、その状況に合う単語を書くことができる力をつけさせたい。

### 3 指導の手立て

- (1) 

|   |
|---|
| 4つの領域の力を伸ばし、ペアで行うコミュニケーション活動<br>小中学生用指導シート 「Guess what am I?」 |
|---|

活動名：カードを用いて自己表現する活動

該当学年：小学校高学年および中学校1年生

本学習シートは、自分の選んだ古い玩具や道具のカードの内の1枚について英語で表現する(書く(W)・読む(R)・話す(S)・聞く(L))ことをねらいとしている。使用する主な言語材料は自己表現(I am～. I like～. など)や5W1Hの疑問文である。自分が選んだカードの情報をもとに、「英文にする(W)」ことを始めとし、伝える(S・R)もしくは質問する(S)そして聞き取る(L)力の向上を図るという形式で作成した。生徒には、基本的もしくは創造的な文章を作らせたい。

- (2) 小中連携を見据えた活動

活動名：英語跳び！

該当学年：中学1年2学期および小学校外国語活動

ターゲット：月を言えるようにする(既習単語を定着させるのに役立つ)

① 2つのグループに分かれ、それぞれ1列に並ぶ。

(例) 1月～6月・・・右側      7月～12月・・・左側

② グループの中で一番早く生まれた人が先頭になり、前に出てくる。

③ 右グループの人は右から黒板に貼ってある絵を英語で言う。

④ 左グループの人は左から言う。

⑤ 出会った時点で、じゃんけん(Rock, Paper, Scissors)をする。

⑥ 負けた人は列の最後に並ぶ。勝った人は次の単語を読む。

⑦ 相手側の最初の絵まで行ったら、5 Point!

- (3) 長文を通して文法や慣用表現を習熟させる活動

タイトル：John Lennon

該当学年：中学3年

ターゲット：長文読解力の養成

既習の文法事項や慣用表現などを習熟させるために効果的な活動として、長文読解があげられる。だが、長文問題は、難易度の高いものや生徒の興味をひきづらいものが多い。今回紹介するのは、授業の中に短時間で組み込むことが可能でしかも生徒が意欲的、主体的に英語を読むことができる教材である。短時間で済む課題になっている。

4 指導資料

(1) 【小・中学生用指導シート】

# W h a t A m I ?

\* 古い玩具や道具のカードの中から1つ選び、そのカードについて3つの英文を書こう。そして友だちに当ててもらおう。

|          |
|----------|
| 【選んだカード】 |
|----------|

|                       |               |
|-----------------------|---------------|
| I)                    | ○ ・ ×         |
| II)                   | ○ ・ ×         |
| III)                  | ○ ・ ×         |
| IV) <b>What am I?</b> | <b>I am</b> . |

【課題 1】 自分の英文を読み、友だちに「私はだれか」当ててもらおう。

【課題 2】 ①友だちが選んだカードは

|  |
|--|
|  |
|--|

②友だちのカードを見て、疑問文を作ろう。

5W1H (Who, What, When, Where, Why, How) も使ってみよう。

|  |
|--|
|  |
|--|

③友だちに自分で作った質問をしよう。

④友だちの答えを聞き取り、答えを書いてみよう。

|  |
|--|
|  |
|--|

(例)

# W h a t A m I ?

\*古い玩具や玩具のカード中から1つ選び、そのカードについて3つの英文を書こう。そして友だちに当ててもらおう。

|          |
|----------|
| 【選んだカード】 |
| 羽子板      |

|  |                      |
|--|----------------------|
| I) I a m w o o d .                                       | ○ ・ ×                |
| II) I a m t w i n .                                      | ○ ・ ×                |
| III) T h e b e a u t i f u l p i c t u r e i s o n m e . | ○ ・ ×                |
| <b>What am I?</b>  | <b>I am hagoita.</b> |

【課題1】自分の英文を読み、友だちに「私はだれか」当ててもらおう。

【課題2】①友だちが選んだカードは

|  |
|--|
|  |
|--|

②友だちのカードを見て、疑問文を作ろう。

5W1H (Who, What, When, Where, Why, How) も使ってみよう。

|  |
|--|
|  |
|--|

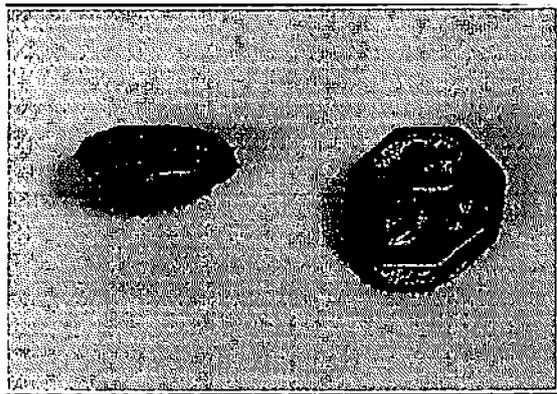
③友だちに自分で作った質問をしよう。

④友だちの答えを聞き取り、答えを書いてみよう。

|  |
|--|
|  |
|--|

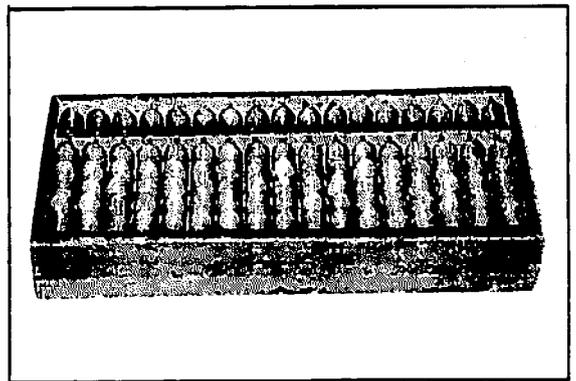
(2) カードの写真 (カードに参考になる英単語を入れる)

A



< i r o n , f i g h t , s p i n >

B



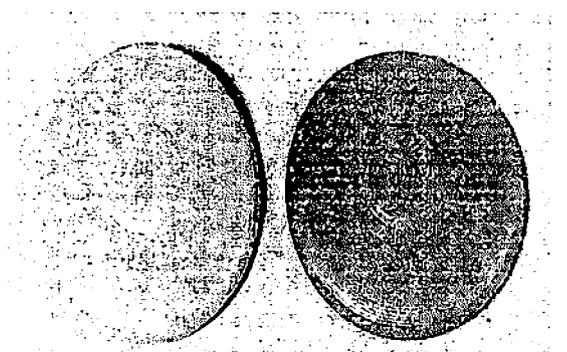
< w o o d , c o u n t , m a r b l e >

C



< p i c t u r e ,  
w o o d ,  
s h u t t l e >

D



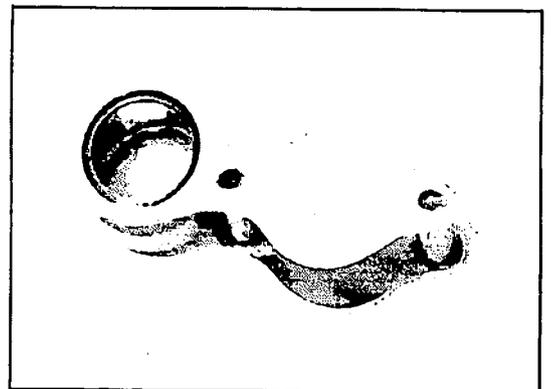
< f l y , p l a s t i c , s p i n >

E



< s t r i n g ,  
w o o d ,  
t w o c u p s >

F



< c a n r e a d , g l a s s , s m a l l >

# John Lennon (1)

## Childhood Memories 0~15 years

John Lennon was born in Liverpool, England on October 9, 1940, in the middle of World War II.

His parents separated soon after he was born. As a result he was brought up by his aunt, and he grew up without the benefit of loving parents.

He did well at primary school, but his performance tailed off as he grew, and by the time he left school he was seen as a problem child.

He was always fighting. Still, he loved reading and was interested in drawing and writing from an early age.

was born 生まれた

World War II 第2次世界大戦

separated 離婚した

was brought up by に育てられた

without the benefit of 恩恵なしに

performance tailed off 学業成績が下がった

From a young age, John loved reading books such as 'Just William' and 'Alice In Wonderland'. When he was 11 years old, he made his own magazines with drawings and text.

In 1952, John entered Quarry Bank High School, and his schoolwork slowly went bad.

Task 1 ジョンの幼い頃の様子をまとめよう。

# John Lennon (2)

## Rock & Roll 15~22 years old (1955~1962)

Then, 'rock and roll' hit John. That changed his life in his last year at Quarry Bank High School. He saw the power in Elvis Presley's 'Heartbreak Hotel'

In March 1957, John formed a band with some of his school friends. In July he met Paul McCartney. John was 16, Paul was 15.

In September 1957, John entered art school. In February 1958 he met George Harrison. George was 3 years younger than John, but he played the guitar well.

Task2 John の出会いについてまとめてみよう。

## The Beatles 22~27 years old (1962~1967)

'The Beatles' was a rock and roll band from Liverpool.  
Within four months, they become the biggest group in the UK.  
Eighteen months later they became the most famous group in the world.

In June 1962, they got a chance to audition for EMI Records.  
In 1964 they went to America when their 5th single 'I Want to Hold Your Hand' went to 1st on the American charts. In June and July of 1966, they visited Japan and kicked off a Beatles boom here too.

The Beatles had success but John worried about his music life. On November 9, 1966, John met the Japanese artist, Yoko Ono.

Task3 Beatles がオーディションを受けたのはいつですか。 ( )

Task4 全米ヒット No1 に輝いた曲は何ですか。 ( )

Task5 John が出会った日本の女性はだれでしょう。 ( )

# John Lennon (3)

## Imagine 28~31 (1968~1971)

John and Yoko had influenced each other's work since their first meeting. Young people from all over the world were standing up and demonstrating against the Vietnam War II.

John and Yoko started a campaign of 'Love and Peace' and they supported the peace movement.

## July 1971

John Lennon worked on the recording of 'Imagine' in June and July 1971. 'Peace is just another word for love'

John's song 'Imagine' draws a world where his idea becomes a reality. Imagine crystallized John's dream and idealism.

Please listen and write 'Imagine'

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

On December 8, 1980, John was shot and killed in New York.

Task 6 Imagine の詩を書いてみよう。ジョンは、どんな気持ちで平和を訴えたのだろうか。